



第27号
2010年
1月1日

編集・発行：ゆうばり再生市民会議 広報部

新年おめでとうございます

皆さんから、再生市民会議は「何をしているんだか分からない」とかの声を聞きますが、「私たち市民が自分のマチのことをきちんと知る」ことから始まるのでは…と思います。疑問に思ったことは学習会として学ぶ提案をしていく、その繰り返しがいつか、「どんな夕張にしたいのか、なりたいたいのか」につながるのではと。今年も学習会を続けますので皆さんのご提案をお待ちしています。

さて、本年最初の【ゆうばり再生市民会議の**運営委員会**】を

1月15日(金)に開催 (午後6時半から市民研修センターにて)

いたしますので、どうぞご参加ください。

テーマはズバリ「**財政再生計画について考える**」

です。

○今の段階で、再生計画はどうなっているのでしょうか？

○昨年示された87項目の行方はいかに？

○道の役割、国(総務省)の反応は？

★1/28～2/3に開催の、3回目の住民説明会に向けて、疑問や意見を出し合ひましょう。(1/30(土)10:00～はまなす会館では託児します)

☆会議は6時半から8時半まで、おおむね2時間です。

1月23日(土)午後に、学習会を開きます



夕張市民が避けて通れない諸課題の中で、重要なものの一つに医療や病院問題があります。突然の病気、ケガの時の対応はどうしたら…。公設民営の市立診療所の現状と未来は…。医療をテーマの学習会を1月～6月まで毎月一回開催します。

1月→市立診療所の現状と未来 2月→施設サービスと在宅サービス

3月→在宅診療と訪問診療とは？ 4月→留萌市民団体に学ぶ地域医療とは？

5月→養護老人ホーム、グループホーム、ケアハウスとは？

6月→救急医療とは？ …の予定をしています。

一回目 **1月の学習会**は

「**夕張市立診療所の現状と未来(仮)**」です。

講師に夕張市立診療所長の田谷 智先生とスタッフの方にお願ひして開催いたします。仕事や家事などで普段参加しにくい人たちが来やすいよう、土曜日の午後1時半からの開始にしました。託児の部屋も設けましたので、どうぞお子様連れでいらしてください。(託児は申し込んでね◎)

◎夕鉄バス時間～社光13:03→宮前13:27着

帰り～宮前15:50→

◎とき:1月23日(土) 午後1時半から

◎ところ:市民研修センター (清水沢宮前町 ☎59-6111)

「広報ゆうばり」「市議会報」だけでは今の夕張の動きは伝わらないし、分からないと思います。約一年半続けてきた市議会の傍聴、特に行政常任委員会の傍聴は大切です。生で聴き、感じたことを市民目線、住民視点で伝えたい…と、傍聴感想記を書いて行きます。上記の官報ふたつと合わせて読んでいただければ幸いです。

☀️議会🌸傍聴😊感想記

21年12月17日(金) 本会議を傍聴して

市長は住民説明会を経て、地域の要望をまとめて市民の生活を守る最低限度の安心、安全を守る計画を作り上げた。赤字返済期間を10年間とし、返済できない赤字額の国、道への肩代わりを要望する。

「市民は大いに歓迎です。計画の作成に最大の努力をしてほしい」

赤字の返済ができて市民が生活できなければ再生団体ではない。将来にわたって住める計画になるように、

「市長は勿論、市議会議員の強力な行動と支援を期待したい」

財政再建計画が修正されて、希望が見える計画に、他の市町村の理解が得られない、との報道も見受けられるが、議員から「夕張市の再生計画の一部を比較して 恵まれた計画との意見は的確でない 十分に説明すべきだ」大いに賛成です。他の市町村と比較して最低限度の待遇で、最大の負担を強いられている市民のことを、時間と共に世

間は忘れていないからの意見だと思います。

地域の活性化対策について質された。

地域が生き残るには 働く場所が絶対に必要です。企業誘致も 働く従業員がいなければ 企業は来ない。夕張市は最低限度の恵まれた条件をもっている。自然が豊かであり、交通アクセスは石勝線、千歳空港、港湾に近い。

今後、学校の統廃合によって生じる空き校舎と、土地がある。有効利用の計画を立てて、PRをすると共に、上部関係機関に働きかける努力をすべきだ。

産業廃棄物処理施設の賛成、反対の問題も皆で話し合いが必要。

2010年も健康に留意し、できることをできるだけ頑張りたいと思います。わがマチの難題を前向きに考え、解決に市民全員で力を出し合いたい。夕張の私たちに少しでも明るい兆しが増えますように。